

民生・業務部門 3						
削減手段	省エネルギーの推進・BEMS の導入					
内容・算出根拠	通常の省エネルギー行動に加え、ESCO・BEMS の導入など、省エネルギー対策を実施し、1 事業所あたり CO ₂ 排出量を平均 25%削減する。					
削減量単位	25%/事業所					
導入コスト	機器導入によらない省エネルギー、ESCO による導入であれば導入コストはかからない。条件によって異なるので、事前精査が必要					
費用削減額	条件によって異なる。					
CO ₂ 削減コスト	削減コストがマイナスの場合のみを対象とする。					
対象	事業所					
目標	2010	全事業所の 30%	2020	全事業所の 80%	2030	全事業所の 100%
CO ₂ 削減量		4,374 t-CO ₂		11,665 t-CO ₂		14,581 t-CO ₂

民生・業務部門 4 (ただし、工場含む)						
削減手段	コージェネレーションシステムの導入 (事業所・工場)					
内容・算出根拠	事業所に天然ガスコージェネレーションシステムを導入し、電力とともに廃熱を利用する。 1 事業所あたりの平均出力：50kW / 事業所 発電効率：35% 熱利用効率：45% 年間設備利用率：45% ボイラー効率：90% 都市ガスの CO ₂ 排出係数：0.0513 kg - CO ₂ / MJ 電力の CO ₂ 排出係数：0.378 kg - CO ₂ / kWh					
削減量単位	0.11 kg -CO ₂ /kWh					
導入コスト	条件によって異なる。					
費用削減額	条件によって異なる。					
CO ₂ 削減コスト	条件によって異なる。					
対象	事業所・工場					
目標	2010	全事業所の 1%	2020	全事業所の 2%	2030	全事業所の 3%
事業所数		18		36		54
CO ₂ 削減量		630 t-CO ₂		1,260 t-CO ₂		1,890 t-CO ₂